



6月24日(金)に第2回学校運営協議会を開催いたしました。

内容としては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「サマー寺子屋の実施見送り」について、全体で共有しました。

学校からは、今年度、新型コロナウイルス感染症予防対策をしながら、保護者の皆様にもご協力いただき、体育発表会や新体力テスト、引き渡し訓練、プールの授業など、多くの行事を開催できたことが報告されました。

地域コーディネーターからは、公民館への「地域ボックス」設置についてのお礼と経過報告をしました。



その後、部伍長と副部伍長の児童から、自己紹介と部伍会の進め方等についての説明がありました。

- ①紹介(地域の方、部伍長、副部伍長、担当職員)
- ②地域の方のお話
  - ・学校、子どもたちのために地域が行っていること
  - ・子どもたちの行動について、前年度よりもよくなっているところや課題など
- ③地域行事の連絡
- ④部伍会のふり返り



初めて学校運営協議会に参加した子どもたちからは、「自分たちの周りには、すごく優しい人だと思いました。」「自分たちの事をたくさん褒めてもらえて嬉しいです。」という感想がありました。



学校運営協議会の後は、見守り隊の方や地区委員さんにも来ていただいて、今年度、第1回目の部伍会を行いました。各地区に分かれて、部伍長と副部伍長の司会進行のもと、地域の方々に話をさせていただきました。



地域の方からは、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、見守りをしていることや、地域行事や子供会の行事を通して、

- ① いろいろな経験をして成長してほしい
  - ② 人との繋がりを作り、何かあった時には声を掛け合えるようになってほしい
- という思いを聞くことができました。

そのような話を聞いて、子どもたちは、「すすんで地域行事に参加したいです。」「自分たちのことをこんなに考えてくれていて嬉しかったです。」「地域の方が自分たちのために頑張ってくれているので、毎日感謝しながら過ごしていきたいです。」など、自分たちの思いを地域の方々に伝えていました。

それぞれの地区のことや地域の方々が自分たちのためにどのようなことをしてくださっているのかを理解していました。

今後の部伍会では、今回地域の方々に聞いた話をもとに、「自分たちにはどのようなことができるか」を話し合い、「どのように実際の行動に移していくのか」を考えていきます。